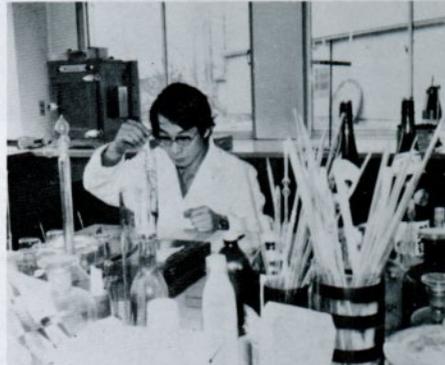




◀「酒づくり」に欠かせないもの。それは、良いコメ・良い水・適切な温度。君司酒造・岩城彰さん（三）は「酒」の検査役。アルコール濃度は、糖度は……と、「うまい酒」づくりに情熱を燃やす。



酒づくりに生きる若者

人情の機微を

注いでくれた酒



小川恒子 (49)

お酒と、わたしの出逢いは、ドラマにつながっています。ローカル・ドラマを書いて二十余年——、その中の、人との出逢い、めぐり逢いに、お酒は多くの学問を教えてくださいました。

お酒はリズムミカルに、心に純粹な人生の味を、味わわしてくれます。

利害や感情の不純を忘れさせ、いつの間にか、お酒のまろやかさにとけて、夜更けるのも忘れ、その人の心とふれ合い、一心になり、自分の一生にとって、とても教わることの出来ないことを、おのずと教わる機会も与えてくれました。

冬の夜、外に木枯しの音を聞きながら、炬燵で一人、お酒を昏にするとき、多くの友を思い出します。

遠くへ去った友。近くにあ

る友。

出逢ってはのみ、めぐり逢ってはのみ、遠方より来たりてはのみ。わたしの人生遍歴にお酒は、清いものを清くし、汚れたものは忘れた方がいいと、流してくれもし、兎に角、わたしの心に、豊富な知識と、人情の機微を注いでくれたのは、確かなのです。

(布勢・主婦)

伝統の味に

酔う楽しさ



井上嘉明 (39)

以前、杜氏の酒造りの唄を聞いたことがある。杜氏といえはかなりの年輩の人を思い浮かべるが、その人は四十くらいで、その朗々たる響きに耳を傾けながら、私は古来その唄がこうして人から人に受け継がれていることにある感動を覚えたのである。

小さい時に、造り酒屋の近くに住んでいた人の話であるが、むかし夜遅くまで酒蔵に出入りする人の足音が、いまでも耳に残っている。酒を造る人は夜どおし起きているのだな、と子供心に思ったという。昔は殊に、製麹から醸酵の具合など、仕込みに入ると心の休まる時もなかったのだろう。

わたくしたちはだれにも親切にしましう

わたくしたちは正しく時間を守りましう

わたくしたちはまちに緑を育てましう

わたくしたちは公共物を大切にしましう

わたくしたちは清潔な環境を作りましう

鳥取市民憲章

▶「酒」の命・酵母は生きもの。幼な子のように、いたわり、はぐくまれて行く。
中川酒造・前田正人さん（三）は「杜氏」を目指して修業に励む。この冬、初めて「酒」の仕込みに入る。



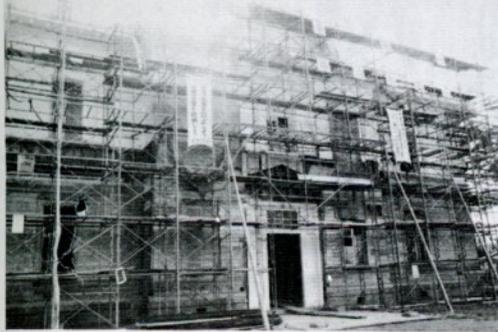
鳥取市政三本（教育・文化・福祉）の信頼される市政。住民福祉の充実。近隣のなまづくりに

として保存しました。



▲二月九日。市長選挙で現職の金田市長が再選。職員に拍手で迎えられ初登庁。

▲来年六月完成を目指して、重要文化財仁風閣の保存修理工事が着着と進行。工事は約一億四千万円。



今年の市政をふり返る

ことしは、高度成長から安定成長へと急減速した日本経済の中で、地方自治体はかつてない危機に直面し、その崩壊すら心配された年でありました。

鳥取市政も論外ではなく、人件費問題、超過負担問題、税収の落ち込みなど、市政政をとり巻く環境にはきびしいものがありました。

しかし、節度ある財政運営に意をもちながら住民福祉の充実、生活環境の整備など近代的な都市としての内容充実に努力した年でありました。

苦難の年の幕がおりようとしているのときにあたり、昭和五十年の市政をふり返ってみることにしました。



▶五月に末恒地区公民館が完成。鉄骨造二階建のモダンな公民館。総事業費は二千五百八十万円。このほかにも湖山地区公民館も完成。

市政雑感

(46)

金田 裕夫

学校教育についての若干の私見

◆ 3 ◆

第三に受験制度の全面的改革論である。現在の受験制度が教育を毒するとの立場で、その改善策として教育の機会均等主義的の全員の入学論で試験制度をやめようとの有力な主張がある。私は現在の制度は、問題はあっても基本は間違っていない。試験ほど正しい競争選抜の方法はない。改革するには慎重な配慮が必要だし、廃止はいうべくして困難で、またすべきでないと思う。

受験地獄を現出しているのは制度でなく、国民が子弟をなんでも大学に進ませようとする社会的体質にある。戦前よりの立身出世主義を背景に、社会が学歴を格別尊重したからである。自分は学歴がなく惨めな思いをした、息子だけは絶対に大学に入りたい。息子の頭脳の問題は問題でなく、大学に殺到するのである。しかし、教育の機会均等必ずしも皆が大学に入ることではないと思う。

私は西独の話聞いた、即ちプロテスタント的教養から職業に貴賤がない。どの職も天職である。大工、左官等技術職の社会的待遇も高い。従い、父兄も大学に必ずしもあげたがらない。政府も実業教育に特に力を入れている。大学は学問をするため、その数も余り多くない。わが国は大学が社会人の資格を得る条件ともい得る。人間の人格は大学卒如何ではない。高等教育を受けることはもちろん必要だが、無目的なものでは意味がない。

また厳しい受験勉強が生徒を毒するとの論であるが、我々も現在におとらない厳しい受験を体験したが、これが人格形成上、決してマイナスでなく、プラスであり、私自身も苦しかったが、いい体験をしたと思う。受験の困難さを克服出来ないで、人生も乗り切れまい。まだ幼い中学生の受験については、現在既に高校は義務化しているのだから、全員入学の措置をとるべきだが、現実には全員の入学は出来ても、普通高校への集中は避け得ない。要は父兄の意識の改善が必要である。これなくして、社会を覆っている受験に対する過度の異常なまでの関心、意識を是正し得ない。根本は社会の体質の改善であり、実業教育の抜本的充実も急がれる。(おわり)

(市長)



▲大正四年十月給水を開始してから60周年を記念して「水道60年史」を刊行。旧藩時代の水道、近代的水道、拡張改良工事など「水道」のすべてを網羅。



▲公共下水道整備に伴い、U型側溝をL型側溝に改良する工事が進められていま



▲江津に、八月一日開所した「千代保育所」は市立保育所としては十九番目のもの。定員は六十人。総事業費は約3千万円。



▲昨年度から始められていた、津ノ井工業団地の造成工事が四月に完成。開発面積は約三十四万二千平方メートル。今年から鉄工関係工場建設が始まり来年度からは木工関係工場の建設が進められることになり

▲五月二十三日。身障者福祉モデル都市に指定され、今年度、三千二百万円の事業費で身障者の住みよい街づくりのため、市役所等公共施設、道路へ点字ブロックを敷設等施行。



おもな出来事

- 【1月】▽新年市民合同祝賀会▽成人の日のつどい▽神戸地区公民館完成▽国安集会所完成
- 【2月】▽1975年農業センサス▽市不況対策相談所開設▽第1回鳥取市公民館祭▽美保公園都市計画決定
- 【3月】▽市スポーツ表彰▽市営徳吉団地に1種住宅16戸完成▽児童文化センター建設委員会開く▽水道下味野配水池・小西谷ポンプ場完成▽新年度一般会計予算130億円
- 【4月】▽市政懇話会を条例化▽同和対策審議会を設置▽高齢者の職業相談室を開設▽手話通訳者を配置▽市消費者団体連絡協議会がテレホンサービス開始▽県議会議員選挙▽ひな流し▽青年会議所が袋川に錦鯉を放流▽江山中学校増築工事完成▽鳥取港の重要港湾指定▽下味野児童館完成
- 【5月】▽第2回花の日まつり▽白鳥のヒナ誕生▽全市一斉清掃▽賀露小学校校舎増築完成▽富桑小学校校舎増改築完成▽市行財政研究会発足▽春の叙勲祝賀会▽降ひょうにより被害(4億6千万円)
- 【6月】▽ボランティアバス運行開始▽湖山地区公民館完成▽市立病院「脳神経外科」診療開始
- 【7月】▽第14回市展▽鳥取南部地区農村総合整備モデル事業の実施採択▽賀露小学校夜間照明設置
- 【8月】▽市民体育祭始まる▽震災対策に関する調査報告▽榜谿公園へホテルの幼虫放流▽市環境保全審議会が湖山池の景観保護地区指定を答申▽鳥取市田島土地区画整理事業の都市計画決定▽鳥取しゃんしゃん祭り▽久松山系雨水排除対策研究会発足▽台風6号による被害甚大▽千代川河道整備計画懇談会開く▽稲のカメムシ大発生
- 【9月】▽市交通体系研究会発足▽金婚記念祝賀会▽市校区審議会が中間報告▽ライオンセンター完成
- 【10月】▽市制施行86周年記念式典▽昭和50年国勢調査実施▽下水道使用料、し尿くみ取り手数料の料金改定▽福祉手当の新設▽全市一斉清掃▽市民体育祭で面影校区が初優勝▽青年の祭り・第1回カーニバルとつとりに開く▽愛鱗会が榜谿公園に錦鯉の放流▽吉方北公園完成
- 【11月】▽第3回木の日まつり▽吉方南公園完成▽国勢調査人口は12万2千3百人▽老人のつどい▽円護寺墓地造成が完成▽東富安公園テニスコートを全天候性に改良
- 【12月】▽公害防止協定七社と締結

アメリカのポートランド市での公共空地払下げの公聴会で「私はこれから売りに出される市の所有地とは直接関係はありません。でも、その土地が何に使われるのかは、この街に住む者として強い関心をもつのは当然です」と、一人の修道女が答えたということ。よりよい鳥取市づくりは市民みんなで努力しなければなりません。そのためには、まず、地域社会に目を向け、郷土を知ることだと思えます。

街づくりは郷土意識が基盤

山西 二十万都市の器づくりについては、色々聞いていますが、市民の盛り上りが難しいですね。鳥取市がどんな都市になろうとしているのか、もっと親も子も市民自身がよく知って、自信を持って協力すべきだと思いますが……。



山西さん

市長 これは非常に大切で、難しい問題ですね。〃都市の器づくり〃にしても、都市的機能は十分でなくても、公害もなく、自然も美しく、消費生活に不自由のない住みやすい社会であれば、これ以上大きな街にしないでいいという考え方もあります。それも、それなりに、ひとつの貴重な考え方です。しかし、それでは、若い人にとっては近代的な魅力に欠けた街となり、若い人が定着せず、段

段、人口が減り、さびれて行き、生きるより所がなくなるといふことになりはしないかと……。人口が増えるというのは、そこが住みやすく、住みがいのある土地だということ。人口を増やすことが目的でなくて、人口が増えるような魅力ある要素を持った街にしたいと思っています。

規模も二十万位の人口を納められるような〃器〃にするため、今から計画的に道路、下水道など都市機能の整備を進めているところ

です。山西 それには、地域の特長を生かした街づくりが必要だと思いますが……。

市長 そうです。地域みんながそういう気持をもって、鳥取市の将来の姿を生み出

て、市民合意のもとに街づくりをやることが理想だと思えます。やはり、郷土意識が基盤になって、街づくりはみんなで行くのだという責任、主体性をもつ

ということになると良いのですが……。これが市政に対する本当の

金田市長に聞く山西さん(右)と秋房さん(左)



住民参加だと思えますがね……。秋房 近年、公民館も各地区に建設され、公民館活動が行われていますが、まず集まり、顔なじみになることから地域の連帯性も強

区単位に公民館が出来ていますが、市街地では、まだ不十分ですので、学校の教室、個人の家など地区の集會に利用されていますが、色々問題があり、活動も不活発のようですね。やはり、公民館活動を充実して行くためには、集まれる場所をつくるのが大切だと思っています。そこで、市街地の公民館整備も年次的にやって行きたいと考えています。

山西 農村部では各地区に公民館があり、何でもやろうと思えば出来ますが、子供の育成、青年団活動等にあまり使われていないようです。良い指導者がいないということも原因なんでしょうが、。都市社会の中で生活をするには、段々、中央公民館の方にかたよる傾向にありますね。

市長 公民館とか地区で行事を催しても、参加者が少ないということのようですね。昔は、寄り合い等あって、そこで色々情報を得るといふ魅力がありました。今はテレビが普及するなど、情報媒体の変化のためでしょうね。

市長 最近、住民パワーと言いますか、何か施設をつくるというのと、それに付随する色々な影響に對して反対運動が起こることがあります。この住民運動というのは、悪い見方をすると、地域エゴだと言われますが、住民が地域の問題について共同で意識を持つという契機になったということでは評価しています。行政の側でも、この運動がやがて市民参加として実るよう、受入れ態勢を整えなければなりません。

秋房 今、子供たちは学校と家との往復だけで、地域とのつな

欠けている地域の連帯性

山西 現在、市民教養講座に参加していますが、これは趣味を通しての触れ合いだと思っています。内容は先生の初歩的なことですが、他の地区の方々の仲間づくりが

- 秋房昌子さん (39) (田園町2丁目・主婦)
- 山西修子さん (37) (江津・主婦)

鳥取市の発展は郷土を知ることから



鳥取市には小学校

秋房 今、子供たちは学校と家との往復だけで、地域とのつな

見直し、地蔵の問題も



「がりがない」という現状ですね。
市長 最近、子供が外で遊ばなくなり、勉強して、テレビを見ているという現状のようですね。外で近所の子供と遊ぶことによって社会意識も育って行くと思えますが……

をし、地域の問題も話し合っています。男性はそれがないようですね。
市長 一斉清掃にも男性の参加は少いようですね。日本は

以前は、青年団活動が盛んで、子供たちをあちこち連れて行ってくれたりしていましたが、今、青年団があまり目立たない存在になりましたね。青年団の層が多くなるのが、これからの地域づくりにおいて大切になって来ているのではないのでしょうか。

市長に聞く

◆4◆

地域社会と

秋房昌子さん
(田園町2丁目)
山西修子さん
(江津)

聞き手

児童文化センターというものを市街地に計画しておられるようですが、子供にとっては身近な場所であり、その地区の土地柄を生かしたものが良いと思いますし、そこに行けば仲間がいるというようものがほしいですね。

市長 中央に大きいものを、それに何カ所かの分館を、というのは理想的ですね。
今の児童会館は狭いので、児童文化センターというものを考えていますが、ここには色々な備品を揃え、そこで子供たちが工作をしたり、実験をしたりとか、創意工夫を凝らすことが出来る施設にし



金田市長

たいと考えています。そして、ここでは、地域社会とのつながりも教えられるようなものになりたいですね。

市長 子供に児童会館の理想的なものが出てくるとすれば、どんなものが良いだろうと聞いたところ、定員制のある講座はだめだ、その

鳥取市の発展は郷土を知ることから

児童会館の「出張分館」としてその地区の子供たちが利用できるようにしてもらえないでしょうか。

教室に行けば、一人でも粘土作りが楽しめるとか、自由に飛び込んで行ける会館がいい、そこに集まって来る者で仲間をつくれるのがいい、今のようなものであれば行きたくない、と言っていました。それに、子供の健康センターと言うべきもので、ミニ体育館のような施設で、自由にいつでもマット、飛び箱などを動かせる施設もほしいと言っていました。

市長 そうですね。将来の理想として、子供の児童文化センター大人のスポーツ広場、体育館、これらの施設群を市街地に四カ所位つくりたいと思っています。子供の施設も一緒にしたものをね……



秋房さん

市長 親も子も老人も一緒に使え、楽しめる施設もほしいですね。
市長 稲葉山地区に、コミュニティ(近隣社会)整備計画があり、公民館、保育所、スポーツ広場、テニスコート、遊具広場など住みよい地域づくりのモデルとしたいと考えています。

市長 結構な計画だと思いますね。地域に誇りを持って、自分だけ「ということではなくみんなが」ということにならないとね……
市長 公民館活動は行事に参加することだけでなく、地域の盛り上りというか、地域一体となって、何かやろうという、その中心となり、この公民館が寄り集まって、鳥取市という大きな地域社会が出来て行くというような連帯感を深める場でありたいですね。

市長 子供たちは社会科の副読本で、鳥取市の歴史、現状、将来を習っていますが、もっとあらゆる機会や方法で、幼い時から鳥取市の歴史や現状を知らせ、自分たちの街、地域に関心を持たせるようにすべきですね。

秋房 学校の遠足でも、砂丘が多いですが、もっと色々な所に行き、鳥取市を知ることが必要ではないでしょうか。

市長 そうですね。やはり子供の中から郷土というのをよく知らせて、郷土に誇りを持たせるようにしないとイケませんね。
秋房 郷土史など、今までに色々出ていますが、もっとおもしろい読み物風なものを書いてもらえないものかと思えます。
市長 そういうものが出来ると親も子も一緒に郷土を話し合えることができますね。
市長 市史とは別に、鳥取市の歴史や人情、現状や将来が楽しい読み物の中で、つかめるといようなものをつくりたいですね。
今、袋川についての色々な事柄をまとめていくところですがね。

山西 児童会館は子供たちが自由に出入り出来る会館であってほしいですね。今の会館の講座は定員制のため、希望しても参加できない子供が多く、一考を要しますね。だから、公民館の間でも

鳥取市を知り郷土に誇りを

「がりがない」という現状ですね。青年は多いのだが、今までの青年団のように組織だつて活動し、地域の子供会の育成、地域の色々な問題について考えて行くという姿勢がないようですね。若い人に鳥取市はあなたの方の街だ、郷土だと呼びかけてはいますが……

秋房 女性に割合、近所付き合い

—おわり—

ことしは
国民参政85周年

わが国の歴史にとって、今年は意義深い年に当たります。明治二十三年に国民がはじめて国政に参加してから八十五年。大正十四年に二十五歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた「普通選挙法」ができてから五十年。昭和二十年

鳥取市選挙管理委員会

選挙特集

日頃から
心がけよう
キレイな選挙

公職選挙法改正

こういふことは 法律で禁止されました

金のかからない
選挙に!!

このたび、公職選挙法が一部改正になり、十月十四日から施行になっていきますので、新しい選挙法のポイントについて、お知らせします。

政治家や候補者などに、金をつかわせないようにしなければなりません。今回の改正で、選挙区内の人に、政治家や候補者などの人は、寄付することは全面的に禁止されました。政治家や候補者などは、選挙に関係あるなしにかかわらず、次のような贈物をすると法律違反になります。

- ★ 出産・入学・卒業・就職などのお祝いに、お金や品物を贈ること
- ★ 結婚式のときに、お祝いのお金や品物を贈ること
- ★ 旅行する人に、賤別を贈ること
- ★ 葬式の際、香典や花輪、供物などを贈ること
- ★ 町内会や老人会などの集まりに、お金を寄付したり、食事やお酒を届けること
- ★ 町内会などの団体旅行の際、弁当や飲物をさし入れたりバス代などの費用を負担すること
- ★ 選挙区からの陳情者などに食事や飲物をだしたり、おみやげなどをあげることに
- ★ 開店祝いや落成式・起工式などのとき花輪を贈ること
- ★ お中元やお歳暮を贈ること
- ★ お祭りのときにお金を寄付したり、お酒などを届けること

に婦人にも参政権が与えられてから三十年。多くの人の苦勞があつて、今日のような立派な選挙制度になりました。今こそ、選挙を通して政治に参加するのこゝの意義を考え、きれいな選挙を心がけるよい機会ではないでしょうか。



▲お中元やお歳暮



▲葬式の香典、花輪、供花



▶結婚のお祝い金やお祝い品



▶団体旅行の寄付や差し入れ



▶集会などの飲食代

昭和五十年秋の叙勲受章者
合同祝賀会（市長、市議会議
長、鳥取商工会議所会頭発起）
が、十一月二十五日、福祉文
化会館で行われ、関係者約百
五十人が列席、市関係の受章
者四人を祝福しました。

このたびの受章者は次の通
りです。

勲三等旭日中綬章 野田愛

三氏（七）鳥取農事試験場場長
香川大学教授を歴任、産業教
育に貢献。（立川町四丁目）



野田氏ら
秋の叙勲祝賀会
四氏を招く

勲五等瑞宝章 田中辰雄氏

（七）地方事務所経済課長、知
事公室主査を歴任。地方自治
の発展に貢献。（湯所町一丁
目）

勲五等瑞宝章 小田傳一郎

氏（七）国立療養所鳥取病院薬
劑科長等を歴任。薬剤師とし
て保険衛生に貢献。（茶町）

勲七等青色桐葉章 西川千

蔵氏（七）鳥取電報電話局配達
係長等を歴任。電報配達業務
に貢献。（安長）

わたしの『一冊の本』

◆3◆

洪自誠

「菜根譚」



藤本節男
(68)

私がこの本を読み始めたのは戦
前のことで、折に觸れ幾回とな
く拾い読みばかりしたために、現
在の本は二冊目の昭和四十年版
である。さて、菜根とは読んで字
の如く菜つ葉や大根のような粗食
を意味し、「常に菜根に徹すれば百
事なすべし」と謂われ、私共のよ
うにわずかな設計報酬で細々と暮
らしている者にとつては、まさに
打つてつけの本である。概して、
譚であり随筆集であるだけに、そ
の数、三百数十篇に及びながら、
一篇ずつ拾い読みが出来るから時
間的にも手にし易く、欲望を減ず
る簡素な生活の中で充実した人生
を送ろうとするその念願を、美文
的にもした修養書なのでなかなか
かに手離し難い。ところで、著者

の洪自誠は中国・明時代の人で、
感ずるところがあつて自ら官位を
放棄し野に下つて暮らした人なの
で、あるいは、はた目には失意の
人の愚痴と見られたかも知れない
が、官職にあつてうらやましがら
れた時も下野の時も、全く同じ道
徳的な素心こそ彼が願つた本意で

あつたらう。即ち「人となるには
一点の素心を存するを要す」とも
述べているのである。また、この
書を最初にわが国に紹介した林葆
岐も「天理に基づいて人情に遠か
らず。之を要するに人をして中行
に致さしめんとす」と評している。
とにかく、人生的な立場からは
役人・医師・教師・弁護士等のよ
うに、どちらかと云えば弱い立場
にある人々に接する職業では毅然
たる態度で臨み得るが、われわれ

清沢満之の哲学
「宗教骸骨」



田中輝彰
(57)

『わからされていく』自分の姿勢
が確立された。
私の知らされたことは、世間的
に生きるこの上手・下手に関係
なく、それを超えて本来の立派な
自分の発見であり、自信のある人
間になり得たことである。文字に
すれば、唯これだけのことながら、
私の教えに出会うまでは、まさに
死の苦しみの連続であつた。まご
とに仏教とは信じ難く、聞き難い
のである。にもかかわらず巷間、
仏教は繁昌して居る様子であるが
何か感違ひをして聞き、理解して
居られるのでなければ幸である。
清沢先生との出会いは『宗教哲
学骸骨』（法蔵館発行）により教
えを受けたことにより始まつたが、
もし私同様小心で、人生、はたま

二十代の初め、仏を求めるよう
な心境になつていたが、中々に求
め難く、さればと云つて十八世紀
以前の人達の如く素朴に仏を信ず
ることも出来ず、悩み続けた期間
があつた。
私が最初に知り得た仏の教えは
『お前は仏教のわからない人間だ。
わかる器でない奴だ』と云うこと
であつた。私は、この一声によつ
て『わからうとする努力』の無駄
であつたことに気付き、肩の重荷
がとれて気が楽になつた。そして
『わからうとする努力』ではなく

た自分に迷ひを生じ、自己に絶望
されている人には珠玉の書物であ
らうと思ふ。
自分自身何によつて生きている
のだろうか、よりどころのない人
間は常に不安定であらう。仏教は
如何なる者にとつても『これでよ
かつた』と、初めて現在の自分を
安定した位置に置かせてくれるの
である。これを自信と云うのであ
らう。

人間は人生にある限り人間の条
件より逃れることは出来ない。人
は何か故にこの人間を『これでよ
かつた』と肯定出来ないのか。何
が悲しいと云つても、これ程日常
の悲劇はないであらう。人は己の
素晴らしさを知らないのではないだ
らうか。自分を、本当の自分を発
見していない弱さから、他の諸々
のものにたよらうとする。仏教は
自己の発見を教え、人間を肯定出
来る私にしてくれるのである。
人間は後悔なく生きているだろ
うか。人は人に生まれてるだろ
うか。人間に生まれた喜びを、声
高らかに手放しで万歳と叫べるだ
らうか。仏語にふれる者は皆『仏
の国』え往生（生まれ変わる）する
のである。

友よ、すべてを肯定して、こと
あげることなく、人生を楽しも
うではないか。私共の人生はまた
とない機会なのだから。
（本町四丁目・医師）

国民年金に加入している皆さん、保険料はきちんと納めていきますか。一定の期間(左表)の保険料を納めないでいると、老齢年金障害年金、母子年金などが受けられなくなりま

国民年金

未納保険料の特例納付

12月31日まで

保険料は納期限から二年過ぎると時効になり納められなくなります。今年(昭和50年)12月31日までは、特例として、二年を過ぎた未納保険料(月額九百円)が納められます。これが最後の機会です。

受給資格最低必要期間

Table with 4 columns: 生年月日, 最低必要期間. Rows list birth dates from Meiji 44 to Showa 50 and corresponding required periods from 10 years to 25 years.

今年度四回目の「市民と市長のつどい」は十一月八日、福祉会館四階会議室で、市民約六十人の参加を得て開かれました。

司会者には、青年会議所副理事長・粟嶋道和さん(三)を選び、「市街地の浸水対策と下水道」をテーマに話し合いが行われました。

市民からの意見は「今後の浸水対策はどうか」に集中しました。これに対し、金田市

市民と市長のつどい

市街地の浸水対策と下水道

長は「旧袋川・山白川・狐川の底を通っている下水道管の清掃を早急に行う。狐川の改修(国・県・市で施行)、久松山系の雨水(立川町肥後谷・榑谿・栗谷・天徳寺の谷からの水)の処理方法の改善、また場合によっては旧袋川左岸にもポンプ場の増設等も考えている」と説明しました。

◆おわび・12月6日開催予定の市民と市長のつどいは中止します◆

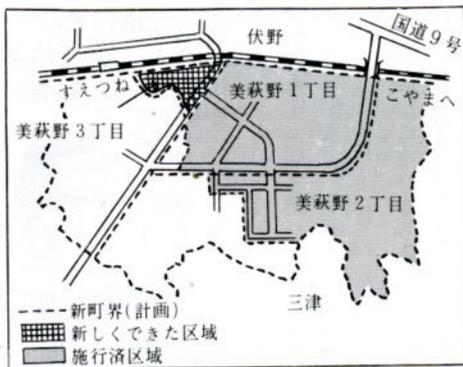
昭和50年12月1日

鳥取市総務部市政室編集発行

(鳥取市尚徳町二二六) ☎三二八一一

「美萩野三丁目」誕生

鳥取県住宅供給公社が未恒駅南に造成を進めている住宅団地四二丁目は、美萩野一・二・三丁目と町



名をつけることに決まっております。既に美萩野一丁目の全域と二丁目の一部は施行されています。今回、美萩野三丁目の一部(上図)が告示され十月十二日から正式町名となりました。

戦没者の遺族に特別弔慰金を支給

戦没者の遺族に特別弔慰金が支給されることになりました。これは、旧軍人、軍属で昭和十二年七月七日の日華事変以後の戦没者遺族のうち、昭和五十年四月一日現在、同一の戦没者について公務扶助料や遺族年金等を受けている人がいない場合、または今までに何も支給されていない人に、額面二十万円の国債(十年償還)が支給されるものです。

該当すると思われる人は厚生課(☎三〇一)へ相談して、請求の手続きをしてください。

水道局

水道料金について◆お願い◆

水道料金は定例日にメーターを検針し、これに基づいて賦課しておりますが、このたび職員給与改定について労働組合の合意が得られないため十月末から検針業務がおくられております。

市民会館 今月のおもな催し

- 1日 第4回全山陰民謡選手権大会・鳥取地区予選 (無料)
3日 鳥取おやこ劇場例会・「わんぱく地獄やぶり」 (会員制)
5日 高野山真言宗檀信徒大会
6日 歳末助け合い第2回知名人職域余芸大会 (有料)
7日 鳥大フィルコール演奏会 (有料)
8・9日 人助け友の会講演 (無料)
10日 鳥取幼稚園音楽発表会 (無料)
11日 テイク・パード演奏会 (有料)
12日 フォーク・ロック・コンサート「ダウン・タウン・ブギウギバンド」 (有料)
13日 音楽サークル「ぶりずむ」設立10周年記念チャリティーショー (有料)
14日 鳥取県婦人大会 (無料)
23日 クリスマス子供大会 (無料)
30日 春一番コンサート (有料)
★15~20日は音響装置工事のため休館
お問い合わせは☎24-9411へ

富士印刷株式会社

☆健康-

インフルエンザ予防接種

▷受ける人=3歳以上の市民(保育所、幼稚園、小・中学校の児童生徒にはそれぞれの施設で実施します)

▷とき=午後1時30分~3時
▷料金=3歳~中学生は無料。大人は1人1回300円(生活保護世帯、市民税が非課税または均等割額世帯の人、65歳以上の人(明治43年以前に生まれた人)は無料になりますので証明できるものか市民税納入通知書を持参してください)

▷接種方法=1週間の間隔で2回皮下注射をします。

▷受けてはいけない人=熱があったり病気にかかっている人、心臓・肝臓・腎臓に異常



のある人、妊産婦、病後の衰弱者、そのほか医師が接種を不適当と認めた人。特に鶏卵に対する特異体質の人は接種は厳禁です。

Table with columns: 区域, 接種場所, 接種日 (第1回, 第2回). Lists various districts and their respective vaccination dates.

ジフテリア・百日ぜき・破傷風 三種混合予防接種

▷受ける人=(第1期)2歳以上4歳までの人で、接種を受けていない人と第1期を1回しか受けていない人は下表のとおり3回接種で、今月は3回目の接種が行われます。

▷とき=午後1時30分~3時
▷料金=無料
母子手帳を持ち、体温を計ってきてください。



<第1期>

Table with columns: 区域, 接種場所, 第1期接種日 (1回目, 2回目, 3回目). Shows vaccination dates for the first period.

育児相談

生後1~18カ月の乳幼児を対象に育児相談を行います。

母子手帳を持って気軽においでください。
▷ところ=各地区公民館(ただし、浜坂地区は東部生協浜坂店)
▷料金=無料
お問い合わせは保険年金課(☎308)へ。



3歳児健康診査

次の日程で3歳の幼児を対象に総合的な健康診査を行います。

対象児のある家庭へは健康診査通知をしておりますが、万一、通知が届かない場合でもおいでください。

▷受ける人=昭和47年6月生まれの幼児
▷ところ=福祉文化会館(西町2丁目)
▷とき=午後1時~3時 ▷料金=無料
母子手帳を持ってきてください。
お問い合わせは鳥取保健所へ(☎22-5161)

Table with columns: 健康診査日, 校 区. Lists health check dates and school districts.

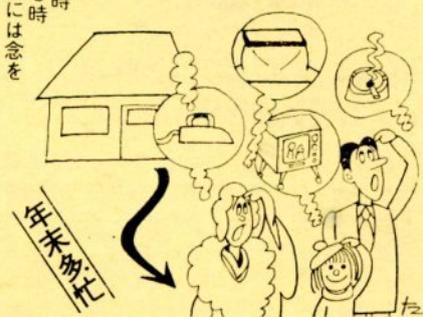
★昭和46年10月~47年5月生まれの幼児で未受診の人も、受診されても結構です。

Table with columns: 区域, 相談日, 時 間. Lists consultation dates and times for various districts.

共同募金 ご協力を 12月31日まで



幸せを あしたにつなぐ 火の始末



救急病院

鳥取市の救急病院は次の4病院です。

- ★日赤病院(尚徳町・☎22-6121)
★県立中央病院(江津・☎26-2271)
★市立病院(幸町・☎23-6211)
★星野外科小児科医院(青葉町2丁目・☎22-5105)

なお、協力病院として鳥取生協病院(末広温泉町・☎24-7251)があります。

「乳児検診」、「予防接種」などで福祉会館へおいでの場合、自家用車はご遠慮ください。

12月は固定資産税の3期納付月です

乳児検診

生後6カ月の乳児を対象に乳児検診を行います。この期間は赤ちゃんの心身の発育、栄養の転換などに大切なときですので、対象児のある家庭は必ず受けさせてください。

▷受ける人=昭和50年6月生まれの乳児
▷ところ=福祉文化会館(西町2丁目)
▷とき=午後1時~3時 ▷料金=無料
母子手帳を持ってきてください。



Table with columns: 検診日, 校 区. Lists infant check dates and school districts.

ガン検診

次の日程で胃ガン検診を行います。希望者は厚生課(☎303)に申し込んでください。

▷受付時間=午前8時30分~10時30分(料金無料)

Table with columns: 区域, 検診日, 検診場所. Lists stomach cancer check dates and locations.

子宮ガンの受診申し込みはいつでも厚生課で受け付けており、市内の指定医療機関で受診していただくことになります。(料金無料)



☆ ご参加を

◎新年市民合同祝賀会

新年恒例の市民合同祝賀会を開きます。多数ご参加ください。

▷と き=昭和51年1月1日

午前11時

▷ところ=遷喬小学校講堂(本町1丁目)

▷申込先=庶務課(☎230)へ会費 200円をそえて申し込んでください。

▷申込締め切り=12月24日(水)午後5時

なお、期日までに申し込まれた方の出席者名簿を作成し、参会者に配布して名刺交換に代えることになっております。

☆ 相談

◎12・1月の法律相談

(県弁護士会担当)

一 満員になり次第締め切ります一

相談日 { 12月15日(月)
1月14日(水)

相続・遺産、土地の売買や登記、家族問題などでお困りの方は、市民相談室(☎209)に申し込んでください。

(相談料 無料)

☆ 募集

◎市民文芸作品コンクール

第16回市民文芸作品コンクールの作品を募集します。優秀作品は鳥取文芸懇話会が刊行する「文芸選集」に掲載し、応募者全員に応募作品集を贈ります。

【部門と点数】▷俳句=1人5句以内▷短歌=1人3首以内▷川柳=1人5句以内▷詩=1人1編(400字×3枚以内)▷随筆=1人1編(400字×5枚以内)

いずれも未発表のものに限ります。

【応募原稿】俳句、短歌、川柳は官製はがき、詩、随筆は市販の400字詰原稿用紙を使い、部門、住所、氏名、年齢を明記してください。

応募原稿はお返しできません。

【応募資格】市内に住んでいるか、または勤務先のある人

【締め切り】昭和51年1月31日(土)(必着)

【あて先・お問い合わせ】☎680・鳥取市尚徳町116・鳥取市教育委員会社会教育課(☎458)

★忘年会・新年会は

砂丘荘 ☎22-2128

大樹荘 ☎57-0301

—安くて・快適—

12/22→31 年末交通安全運動▶ 死亡0は 県民の願い

(水道局) 防ごう!!水道管の破裂



屋外に露出している水道管が、寒さで凍結し、破裂することがよくあります。

むき出しになっている管は、保温材料(チューブ、テープ、縄、布切れなど)を巻いて防寒してやりましょう。寒さのきびしい夜は、水を少しずつ出しておくで凍結しません。

水道管が破裂したら、止水栓をとめてすぐ水道局(☎23-1601)に連絡してください。

☆ スポーツ

◎第1回正月マラソン大会

市教育委員会、市体育協会では、体力づくり、仲間づくりのため「正月マラソン大会」を計画しました。多数ご参加ください。

◇とき=昭和51年1月3日・午前10時◇ところ=市民スポーツ広場(千代川右岸)◇コース別=1.5・3・5kmの3コース◇参加資格=小学4年生以上の人(ただし、小学生は1.5kmコースのみ)◇申し込み=12月20日(土)正午までに体育課(☎465)へどうぞ。

☆ ご利用を

◎家計簿のあっせん

昭和51年用《明るい生活の家計簿》をあっせんします。

これは貯蓄推進運動の一環として、貯蓄増強中央委員会が発行するものです。

料金は1冊 120円です。

ご希望の方は現金持参のうえ、商工観光課(2階・☎347)へどうぞ。

数に限りがありますので、お早めに。

☆ ご注意を!

◎自動火災報知設備の設置を義務化

消防法の一部改正により、今年1日から延面積 300平方メートル以上の飲食店、物品販売店舗等多数の人が出入りする建物では、出火時の危険性が高いため、規制が強化され、自動火災報知設備を設けなければならないことになりました。

該当する建物で、まだ自動火災報知設備を設置していない所は、早急に設置され、施設の安全を図ってください。

親と子の心を結ぶ 家庭の日 毎月第3日曜日...今月は21日

☆ 年末・年始

◎市役所などの業務

市役所、市立病院、衛生公社などの年末・年始の業務は次の通りです。

★市役所=年末は12月30日(火)正午まで、年始は1月6日(火)から

★市立病院=年末は12月30日(火)正午まで、年始は1月6日(火)から

——急患は当直医が診察します——

★水道局=年末は12月30日(火)正午まで、年始は1月6日(火)から

——休み中は当直と修理班を待機させ、修理の申し込みを常時受付——

★ゴミの収集=年末は12月30日(火)まで、年始は1月6日(火)から(ただし、不燃物収集は1月7日から、また神谷清掃工場一可燃物処理一では、ゴミの受け入れを12月31日(水)正午まで行います)

★し尿くみ取り=年末は12月30日(火)まで、年始は1月6日(火)から

◎テレホン・サービス

市消費者団体連絡協議会では「テレホンサービス」を実施しています。ご利用ください。

★ダイヤル ☎26-5000★

▷生鮮食料品の卸売価格情報・料理一口ヒント=毎週・月曜日～金曜日の間・毎日午前11時～午後4時

▷暮らしの知恵ヒント=毎週・月曜日～金曜日の間・毎日午後4時～翌日午前11時

▷季節料理・健康献立ヒント=毎週・土曜日・午前11時～月曜日・午前11時

★ダイヤル ☎26-5005★

▷不用品交換あっせん情報=毎週・月曜日午前10時～午後3時

いつまでも設備がなされない場合は、法律違反として罰則が適用されます。

詳しくは市消防本部予防係(☎23-2301)へどうぞ。

◎米穀通帳の期限延長

おてもとにある米穀通帳の有効期限が昭和51年10月31日まで延長されます。変更の表示や、手続きはいたしませんので、今まで通り使用ください。なお、転入・転出などで、世帯人員に異動があったときは、通帳と印鑑を持参し市民課の窓口で手続きしてください。

とっとり市議会だより

市章

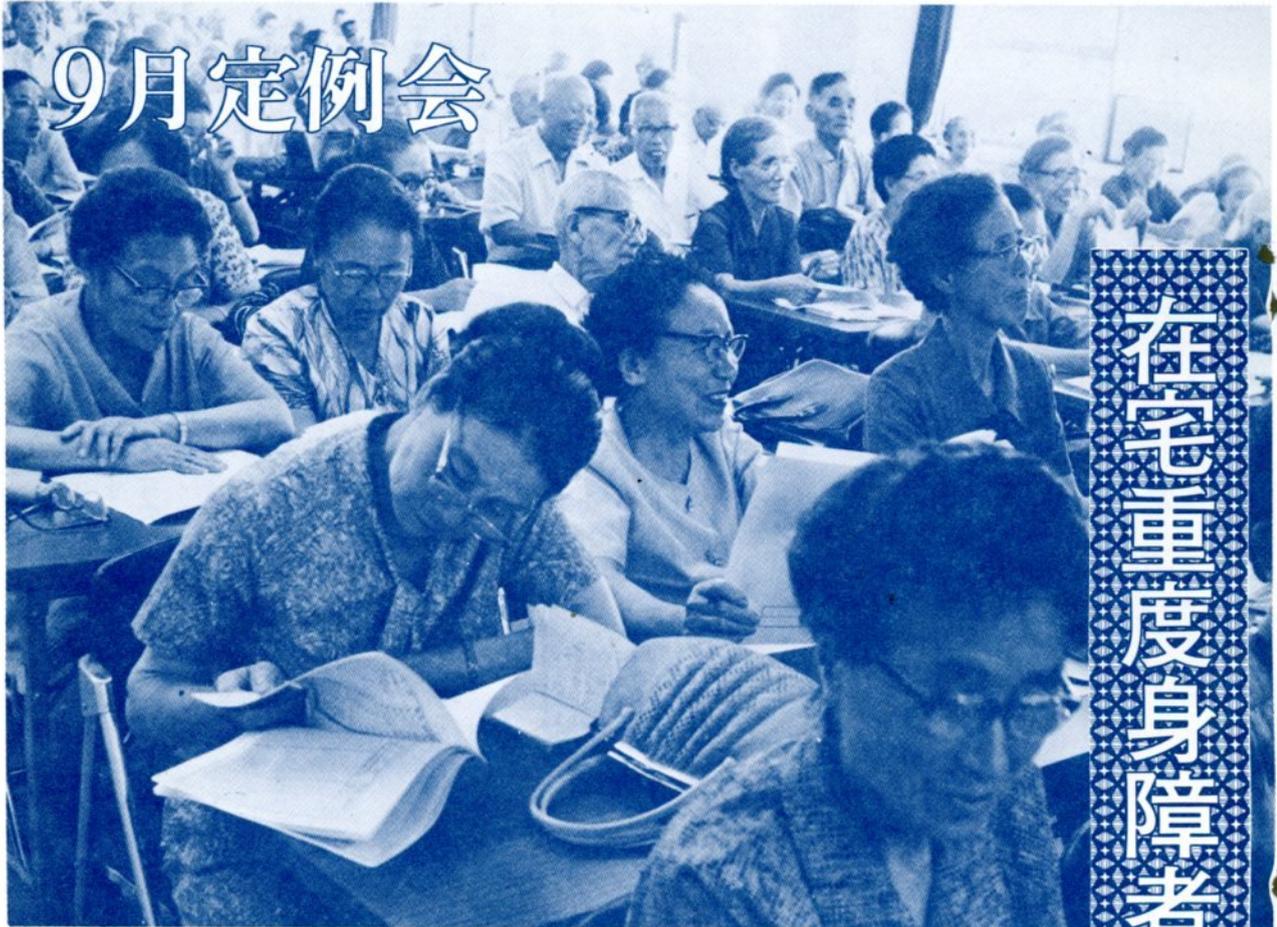


第14号

編集・発行 鳥取市議会事務局

市勢メモ

昭和50年11月1日 現在
人口 計 122,079人
男 58,716人
女 63,363人
世帯数 37,489世帯
面積 237.25平方* ¹⁰



9月定例会

能力の再開発をし、生きがいのある生活を営むため開設された尚徳大学で、楽しく熱心に勉強する高齢者の人々

在宅重度身障者に福祉手当

し尿処理、下水道料金を改定

一般会計 1億6330万円補正

九月定例会は、九月十六日から二十三日までの八日間の日程で開かれ、昭和五十年年度一般会計補正予算など市長提出議案二十九件を原案通り可決し閉会した。議案審議にさきだち金田市長は提案の説明を行ったが主なものは次の通りである。

国の経済情勢は依然として景気回復の兆しを見せず経済環境の悪化は、国・地方を問わず過去に例のない財源難に直面している。鳥取市においても、市税と地方交付税にかなりの額の歳入不足が見込まれる一方、今後職員の給与改訂などに大きな財源が必要であり、財政運営は困難を極めることが予想される。しかし、諸経費の節減をはじめ、今後の経済情勢の変化に即応した措置を講じ、初期の目的である明るく豊かな鳥取市の建設と幸福な市民生活の実現に全力を傾注する。

清掃事業並びに下水道事業については特に市民生活に直結する事業であり、万全を期し慎重に運営を図ってきたが、施設の充実整備や相次ぐ人件費の高騰で既定料金で運営することが困難となった。そこで清掃審議会並びに下水道料金審議会に適正料金について諮問。両審議会の答申を得て、し尿処理手数料と下水道使用料金の引き上げ案を提出した。

一般会計補正予算の総額は一億六千三百三十万円であり、歳出の主なものには在宅重度心身障害者の福祉手当一千六十一万円、児童手当の増額分七百五十六万円、賀露みどり保育園の改築助成二百万円など。商工関係では、消費者団体協議会が行っている生鮮食料品の卸売り価格についての電話サービス事業の助成金。農林関係では、カメシ防除対策費百四十九万円、ほ場整備事業費八百八十一万円など。建設関係では、道路整備事業費二百五十一万円、交通安全対策事業費五百六十万円、仮橋架設費三百五十万円など。教育関係では、富桑地区の水泳プール建設費二千八百七十四万円、同和対策高校進学奨励金百四十一万円など。下水道事業会計は、今回の料金改定に伴う増収分三千九十七万円を財源に、下水道維持管理、ポンプ場、処理場の管理に要する経費に充当し、円滑な運営を図っていく。

一般質問

市政一般に対する質問は、新国会、社会党、公明党、民社党、共産党の順に行われたが、財政問題が論議の中心であった。主な内容は次の通りである。

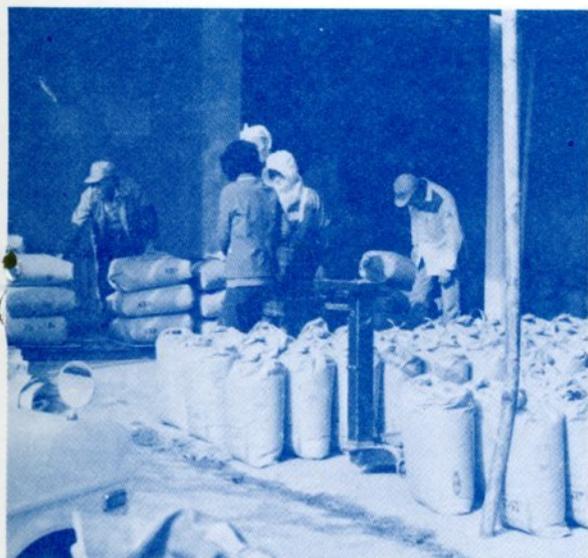
心配される歳入減

カメムシ防除対策は

質問(新国会) ①国の予算をみると国税収入が大幅に減少しており、本市においても当然市税収入の減収が予想される。本年度の市税収入の落ち込みほどの程度の額になるのか。また、地方交付税を始め国の補助金などの減額があるとするほどの程度になるのか。

この市税、地方交付税などの減額による歳入欠陥をどのような方法で補填する考えか。
②財政難を理由に国を始め多くの自治体が公共料金の引き上げを行っている。本市においても、し尿汲取料金、下水道使用料金の引き上げが提案されている。受益者負担の原則からして止むを得ないとしても、公共料金の引き上げが他の生活関連物資に及ぼす影響などから考え、極力引き上げ幅を少なく市民の負担を軽くすべきだと思ふが市長の考えはどうか。

また、近く水道料金の引き上げが行われるようにきくが、受益者負担の名のもとに安易にやるべきでない。現在の物価高の中で市



心配されたカメ虫の発生も、徹底した薬剤防除で被害がなく、史上二番といわれる米の出荷に忙しい農家の人々(市農協美穂支所)

童生徒に非常に好評のようである。本市でも採用を検討すべきだと思ふが、教育長の考えは。
また、現在の鳥取市の小・中学校の給食状況を調査すると、特に中学校では全く食べない生徒、時々残す生徒が全体の半数以上にもなっている。こうした食べ残しで捨てられていく給食に対する金額の面など大きな問題があるが、これに対しての考え方はどうか。
④第二期下水道整備事業の進捗状況が大幅に遅れているが、この原因と、計画が完了するのはいつごろになるのか。

三億八千万円不足

雑草処理に万全期す

答(市長)

①現在の見通しで

⑤千代川の汚染を防ぐ公害対策としては、広域的に措置する必要がある。千代川は市民の生活の糧とも言うべき飲料水の供給源であり、一日も早く流域下水道の整備が望まれるが、この計画はどうなっているのか。
⑥本市の水産加工業者は十五社あり、四十八年度出荷額は九億六千万円である。しかし中小業者のため水質汚濁、悪臭防止など公害対策は万全でない。

また、将来鳥取港の整備が実現すれば、これら水産加工業は一層増加するものと思われるが、環境の整備、産業の発展の両面から水産加工団地を設置する考えはないか。
⑦稲作の大敵であるカメムシの発生により、農民は多額の経費と労力を費し懸命の防除にあたっている。カメムシの生息は明確でないが雑草に生息し、特に公共用地である河川敷の雑草が大きな原因だといわれている。そこで、この河川敷の雑草を利用した家畜振興を図ってはどうだろうか。また、防除の万全を期するため航空防除を検討してはどうか。

①現在の見通しでは、市税が約一億五千万円、地方交付税が二億三千万円、計三億八千万円程度の歳入不足になると思ふ。市税については法人市民税の歳入が大幅に落ち込んでいる。この三億八千万円の歳入不足に対する措置としては、一億円程度国が補填する見込みであり、また職員定数減による退職手当償二億数千万円の申請と、一般の庁費節減を約四千万円程度見込んでおり、本年度の財政運営はどうか可能かと考えている。いずれにしても議決を得た市民サービスにつながる事業の実施は行っていく。

②し尿汲取手数料、下水道使用料金の引き上げ案を提出したが、不況で物価高の時期であり非常に心苦しく思っている。しかし、し尿・下水とも受益者が限られており、やはり受益者の方々に負担願いたいという基本原則の考えから提案したので理解してほしい。
次に、水道料金の引き上げについては水道事業管理者から協議がないので白紙の状態であるが、住民負担をできるだけ軽くするという考え方で慎重に対処していく。
④第二期下水道事業を計画した時点は、高度経済成長を続けていた時期であったが、最近の総需要抑制策により計画が大幅に遅れている。当初計画では昭和五十五年の完了予定であったが、現在の見通しではこの計画が三、四年遅れると思ふ。

- 第86号 昭和50年度鳥取市営老人休養ホーム事業会計補正予算
- 第87号 鳥取市職員退職手当支給条例の一部改正について
- 第88号 鳥取市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 第89号 鳥取市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
- 第90号 鳥取市公民館条例の一部改正について
- 第91号 鳥取市保育所条例の一部改正について
- 第92号 鳥取市災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例の一部改正について
- 第84号 昭和50年度老人居室整備資金貸付事業費特別会計補正予算
- 第85号 昭和50年度鳥取市直営国民宿舎事業会計補正予算
- 第86号 昭和50年度鳥取市営老人休養ホーム事業会計補正予算
- 第87号 鳥取市職員退職手当支給条例の一部改正について
- 第88号 鳥取市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
- 第89号 鳥取市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
- 第90号 鳥取市公民館条例の一部改正について
- 第91号 鳥取市保育所条例の一部改正について
- 第92号 鳥取市災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例の一部改正について

提出議案と結果

六月定例会、九月定例会で可決された議案は、市長提出の次の六十四件である。

《6月定例会市長提出》

第82号 昭和50年度一般会計補正予算

第83号 昭和50年度下水道事業費特別会計補正予算

第84号 昭和50年度老人居室整備資金貸付事業費特別会計補正予算

第85号 昭和50年度鳥取市直営国民宿舎事業会計補正予算

第86号 昭和50年度鳥取市営老人休養ホーム事業会計補正予算

第87号 鳥取市職員退職手当支給条例の一部改正について

第88号 鳥取市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

第89号 鳥取市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

第90号 鳥取市公民館条例の一部改正について

第91号 鳥取市保育所条例の一部改正について

第92号 鳥取市災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例の一部改正について

の通り良いとはいえないので、汚水処理などが適切に出来る新しい団地を関係業者の方々で十分話し合っていく。

⑦農家の方々のご努力により、カメシは水田から一応姿を消したようだ。公共用地の雑草が発生要因のようであり大変迷惑をかけている。今後は稲の育成に対応し雑草の処理など万全を期していく。河川敷を利用した家畜振興につ

いてであるが、畜産経営の規模拡大、生産性の向上からいって、河川敷の草を飼料とする経営はなりたたないと思う。航空防除の提案があったが、農業が他に与える影響もあるので、慎重に考えなくてはならないと思う。

答(教育長) ③パン給食を米飯給食に切り替えるとなれば、現在の給食施設を改良しなくてはならない。国の切り替えに要する助

地区めぐりで要望 必要な公害防止協定

また、企業が行う公害防止設備に対する金融措置、あるいは補助対象とする必要である。これについての市長の考えはどうか。

②家庭婦人の健康を守るため、公費による健康診断を要求し、その結果、昨年から実施されている化からくる高血圧症、婦人特有の

頭痛・腰痛・肩こりなどが判明している。こうした病気を一刻も早く発見し、健康管理の指導が望まれるのであるが、この健康診断をさらに強化するため各校区単位で実施してはどうか。

③火災復興の都市計画、あるいは都市化急増地域などの町界町名地番は、非常に入り乱れ百番地の隣りが百五十番地であったり、百一番地は遠く離れた場所にあったりする実態である。特に稲葉山、吉成、行徳地区などが判明し難く、職権による整備が必要な時期だと思いが、市長の考えはどうか。

④市長は、就任以来精力的な地区めぐりを実施し、住民の要求をきくだけでなく、総需要抑制下の本市の財政状況や、今後の重点施策の方針などを十分説明し、理解を得ることも必要だと思いが、この点についてどうか。

⑤南環状バイパス直連寺—晩稲線の青写真が関係代表者に示されたが、それによると来年度ほ場

成措置が明確になれば検討する。食べ残しについては指摘の通りであり頭を痛めている。先般中学生の代表と話し合ったが、女子生徒の場合、全部食べないで残すのが当り前という、ふん困気であるときき驚いている。現在の給食方法をどのようにするかについて、児童生徒、父兄、教師の意見をきいて十分検討していく。

津ノ井団地とも締結へ 最低線はほぼ整備

整備事業が着手される服部地区の田んぼが、幅五十メートルにわたり買収される計画になっている。しかし、買収の時期はいまのところ見通しを立てていない。

ほ場整備後にバイパスが斜めに建設された場合、三角田んぼが次から次に生れることが予想され、

現在一社と締結している。駅裏の工場が、新しい津ノ井工場団地に移転し、操業開始になるときは、その段階で公害防止協定を結びたいと思っている。

指摘のあったシアン、六価クロムなど有害薬品を処理している工

場については、提案の方向で十分検討してみる。

②家庭婦人の健康診断は、胃ガン、子宮ガンの検診を無料で実施している。昨年からは市内四地区をモデル地区に指定し、婦人の健康管理を中心として実施しているが、これが完了すれば問題点が判明すると思う。



市長に対する要望だけでなく、市民に対して、市の財政状況、今後の重点施策の説明が望まれる対話集会

全市民的には循環器系統の検診をやり、要注意者には連絡をとり治療を促す、また健康についての講習会、講演会を行っている。家庭婦人を含め市民の健康管理は重要なことであり、今後も努力していく。

③町界町名の整理については、現在、湖山地区を実施したいと考え、地元代表、県の登記嘱託委員会などに原案を提示して検討願っているが、いろいろな問題があり、思うように進まない。指摘の通り、市内各所に整理を要する地域があるが、湖山地区が完了したのち年次計画をたて整理していきたい。

④地区めぐりの結果が、あまり細かいところにとられすぎ、市政の根本である重点施策を見失っ

- 第93号 鳥取市国民健康保険条例の一部改正について
- 第94号 鳥取市老人居室整備資金貸付条例の一部改正について
- 第95号 鳥取市大樹荘使用条例の一部改正について
- 第96号 鳥取市砂丘荘使用条例の一部改正について
- 第97号 鳥取市農業共済条例の一部改正について
- 第98号 鳥取市農林業振興事業分担金徴収条例の一部改正について
- 第99号 鳥取市農業委員会委員の選挙区及びその選挙区において選挙すべき委員の定数を定める条例の一部改正について
- 第100号 鳥取市農業委員会の部会委員の定数条例の一部改正について
- 第101号 鳥取市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について
- 第102号 町・字の区域及び名称の変更について
- 第103号 鳥取市外九か町村伝染病隔離病舎組合を組織する市町村数の増加及び鳥取市外九か町村伝染病隔離病舎組合規約の全部改正について
- 第104号 市道の路線の廃止に

処したい。

②袋川の美化推進は、多数の市民の方々のご協力により、環境は大変よくなっている。

昨年、設置した袋川環境美化協会の意見に基づき、近く右岸側の堤防を公共事業として公園化し、市民の憩いの場にしなれど思っている。袋川の美化は周辺の整備だけではこと足りず、水の浄化、確保などにも問題があるが、昔のようにきれいで豊かな水が流れる袋川に戻すよう、今後もできるだけ努力していく。

③養豚団地から発生する公害の根本対策は、新たな場所に移転することであるが、なかなか適地が見つからない実情である。現在、薬品を使用してし尿が無臭になる方法を試験的に実施している。最終的な結論を出す段階に至っていないが、かなり効果があるようなので、この結果をみて対処していきたい。

④年間二百万人の観光客があるが、指摘の通りほとんどが宿泊をしない通過観光である。これを滞在させるための施策としては、砂丘と山陰海岸国立公園を結んだ湖山池周辺の整備、久松山の整備、文化財の案内表示などが必要だと思われ、それぞれ進めている。しかし細かい配慮などが不足していると思われるので、今後できるだけだけの措置をとっていく。

⑤本市の市営住宅入居者の選考は、住宅困窮の状況により、上・中・下のランクを付け、困窮度の強い方が有利になる方法で公開抽せんを行っている。指摘

の趣旨に沿った方向も、加味していると思うので了承してほしい。⑥水道事業は、企業努力をしていもの本年度はかなりの赤字がでるようだ。値上げの時期についてであるが、早晚、利用者の方々のご協力をいただいで応分の負担をお願いしたいと思っているが、い

狭くて急な自転車道 零細企業の指導を

質問(民社党)

①政府は景気刺激策として、第四次不況対策を出しているが、

本年度の実質成長率は、二ないし三割にとどまるといわれている。こうした経済悪化は国・県・市の財政確保に

大きな影響を及ぼし、市税、地方交付税に多額の歳入欠陥が見

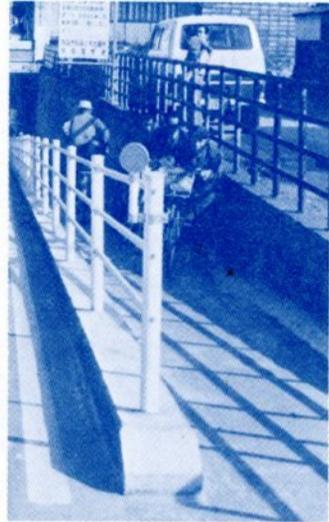
込まれているが、この財政立て直しの具体策はどのように考えているのか。また、歳入不足によって投資的経費が削減され、住民の要求実現が懸念されるが、この点についてはどうか。

②国家公務員の給与改訂として、人事院は定期昇給を含み十三割の勧告を行っているが本市職員の給与改訂はどのようにやる考えか。

次に公務員の給与体系についてであるが、実態をみると年功序列というか勤続年数に重点がおかれ、職種がちがいが、能力の差というものが加味されていないようだ。こ

ろいろ配慮する要素もあり慎重に検討しているの理解してほしい。⑦吉成団地の未建築区画は、二、十四あり、その中に建築期限をつけていない代替区画が十五あり大規模建築されたと思う。

桜谷団地の一期では、未建築が三十九区画あるが、代替区画が二



急坂で道幅が狭く、自転車の行き違いが危険なので、押して通行する人々(立体交差の自転車道)

十六区画含まれている。建築できない理由がある場合は、延期申請を出させ内容を検討しているが、代替分譲した人々を含め早急に建築するよう指導していく。

また、団地内を作業場などにしていては、厳重に注意する。

競争の排除、あるいは大企業に對抗し得る経済力の培養、また組織化、集団化などの指導を早急に進めていくべきだと思いが、市長の所見はどうか。

④大工町―叶線の立体交差に布設されている自転車道は、急坂な上に一方はコンクリート壁で道幅も非常に狭く危険である。早急に関係機関と協議し、安全策を講じていくべきだと思いが、市長の所見はどうか。

③市内企業の実態は、子会社、下請会社、個人商店などが多く、昨今の不況をもちにかがっている。この不況乗り切りには、企業努力ではどうにもならない状況にあり、行政として産業基盤の確保、過当

乗ったままでは危険 構造改善にも融資

答(市長) ①当面する財政危う超過負担、また毎回議会で議論機をどう乗り切るかについてであるが、現在の財政危機の大きな原因は学校、保育所などの建設に伴

わないので一層の是正に努力する。職員の人員費については、ある程度時間をかけて是正したい。補助金については内容を洗い直し、不要なものは削減、あるいは抑制などの措置をやり、歳出の適正化と合わせ歳入の確保に努める。

②職員給与改訂については、県の人事委員会の勧告、これに対する県の措置をみて慎重に対処していく。

公務員の給与体系の実態は、指摘の通りであり意見に同感である。例えば本市の場合でも職種により給料表を変えなければならぬが実施していない。給与問題については、いろいろ困難な問題があるが、是正を怠ってはならないので、時間をかけなくてはならないので、よう努力していく。

③企業に対する不況対策として、融資制度の活用を行っているが、今回は単なる運転資金でなく構造改善資金の融資制度を行いかなり効果が出ている。しかし基本的には、組織化、共同化、新技術の導入、新製品の開発が必要であり、新しく津ノ井地区に工場団地を造成し移転を進めているので、共同化できるものは共同化し、また工場アパートなどを進めていきたいと思っている。

④立体交差の道路を利用する通勤者等はかなりあるが、車道と自転車道の区分がなく非常に危険である。そこで自転車道の布設を行っているが、この自転車道は乗ったまま通行しないで、自転車を押して通行するという考え方で整備しているの理解してほしい。

第120号 鳥取市住宅資金貸付条例の一部改正について

第121号 鳥取市廃棄物の処理および清掃に関する条例の一部改正について

第122号 鳥取市下水道条例の一部改正について

第123号 鳥取市営土地改良事業の施行について

第124号 鳥取市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法について

第125号 鳥取市営土地改良事業の変更について

第126号 鳥取市営土地改良事業の変更について

第127号 財産の取得について

第128号 財産の無償貸付について

第129号 昭和49年度鳥取市水道事業会計決算の認定について

第130号 昭和49年度鳥取市病院事業会計決算の認定について

第131号 昭和49年度鳥取市直営国民宿舎事業会計決算の認定について

第132号 昭和49年度鳥取市宮老人休養ホーム事業会計決算の認定について

第133号 工事請負契約の締結について

第134号 工事請負契約の締結について

第135号 工事請負契約の締結

てはならないとの意見であるが、同感でありそのように努力している。

地区めぐりで出された要望で実施しているものは、市民生活の上で当然整備されなければならない最低水準のものから整備しており、十分ではないが過去四カ年である程度実施できたと思っている。重点施策の実施については、現在ま

分譲地で条件違反

市民のシンボル袋川

質問（公明党）

①災害救助法の適用基準に達しない、小規模災害に対する見舞金制度があるが、この制度は昭和四十三年から改正されておらず、見舞金の額などは少額であり現在の社会情勢に合わない。罹災者の保護及び再起更生の目的からして、実情に合ったものにすべきだと思えるか。



分譲後、二年以内で家屋新築が義務づけられているにもかかわらず、空地のまま放置されている分譲宅地（桜谷団地）

②袋川の美化推進は、袋川美化推進協議会の活動や、周辺住民の方々の奉仕活動により環境は大変よくなっている。しかし、心ない一部の市民のためにゴミが投棄されたり、先日は

でかなり大胆に推進してきた所存であり、今後その方向で努力する。⑤南環状バイパスとは場整備事業との関連については、建設省と十分協議し、意志の疎通を図っているが用地買収はかなり延びるようだ。以前は先行取得という方法があつたが、現在は行っており、またほ場整備を何年間か保留す

ば補償という問題もあり、いろいろと難しいことがある。いづれにしても道路計画と、ほ場整備事業が矛盾しない方向で解決に努力していく。こうした問題が生じる個所は、この地域だけである。⑥一時借入金は、できるだけ少なくし財源の確保に努力している。国・県の補助金交付を受ける場合

底してこの問題に取り組み、市民のシンボルとして袋川美化を進めるべきだが、市長の考えはどうか。③末恒地区の養豚団地から、し尿が周辺の溝川に流失し、また、流域沿いの住民は悪臭に悩まされている。この水路汚染、悪臭公害について、解消方を強く要請しているが、その後どのような対策を講じたのか。また、大栄町などで採用している「ノコクス」を利用して処理方法が注目されているが、これを採用してはどうか。

④鳥取市を訪れる県外観光客の実態は、鳥取砂丘をみると、すぐ他の知名度の高い観光地に行き、したがって、滞留時間が非常に短かいようである。これは、砂丘で一日が過ぎせる施設もなく、また浦富海岸、久松山、湖山池など豊富な観光資源を結んだ一連のルートがないのが原因だと思ふ。観光客の滞在は、本市の商業を進展させる重要な要素であると思ふが、これに対する構想を問う。

⑤市営住宅の入居決定は、ほとんどの自治体が抽せんで行っている。しかし、この方法は表面的に公平であるが、大家族をかえ

教育委員会 委員など選任

任期満了に伴う、教育委員会委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員の選任について、議会に対し同意が求められ、次の方々がそれぞれ同意され選任されました。（敬称略）

鳥取市今町一丁目三二九

尾坂 雅人

公平委員会委員

鳥取市東町二丁目二二二

中山淳太郎

固定資産評価審査委員

鳥取市東町二丁目三三三

道祖尾唯一

鳥取市叶三八一

河村石太郎

第105号 損害賠償について
第106号 損害賠償について
第107号 工事請負契約の締結について
第108号 工事請負契約の締結について
第109号 工事請負契約の締結について
第110号 工事請負契約の締結について
第111号 工事請負契約の締結について

第112号 昭和三十九年度一般会計補正予算
第113号 昭和三十九年度一般会計補正予算
第114号 昭和三十九年度土地区画整理費特別会計補正予算
第115号 昭和三十九年度下水道事業費特別会計補正予算
第116号 昭和三十九年度と畜場費特別会計補正予算
第117号 昭和三十九年度住宅資金貸付事業費特別会計補正予算
第118号 昭和三十九年度鳥取市水道事業会計補正予算
第119号 鳥取市議会の議員等の公務災害補償等に関する条例の一部改正について

早急な建築を指導 近く右岸側を公園化

⑦鳥取開発公社が、造成し分譲した団地が市内にいくつもあり、分譲後二年以内に家屋を新築することをお願いしている。分譲団地の家屋新築の状況、今後の指導などはどのようにやっていくのか。

早急な建築を指導 近く右岸側を公園化

答（市長）

①災害見舞金制度 わないものになっている。物価高が制定されてから、かなり年数が経過しており、来年度予算を検討する際には、趣旨に沿う方向で善

固定資産税減免やめよ 鳥電跡地どう利用

質問(共産党)

①今日の財政 明年九月が期限となっているが、危機に対処する上で、最も大切なことは住民福祉を犠牲にして打解を図るか。それとも福祉を守っていく方向で図られるかということ

が問題である。今春以降の市長の政治姿勢を見ると、残念ながら福祉切り捨ての方向が強まりつつある。その理由は今回提案されたし尿、下水道使用料の大幅値上げが最たるもので、市民生活に大きな影響をもたらすものである。住民の暮らしを守る課題と、地方財政の危機打開は根本的に一致する問題であるが、今後どのように対処していくのか。

次に、五年度予算の執行について、各課に対し経費節減の指示を出し二千五百万円の削減を行っているが、この中に小・中学校の燃料費三百五十万円が含まれている。子供を犠牲にする予算削減は本末転倒もはなはだし、機械的な実情を無視した削減の押しつけで大きな不満が生じているが、どのように考えているのか。

②誘致企業などに対する固定資産税の減免は、地方交付税で四分の三補填されるものの、四分の一は市費の持ち出しで金額にして約一千二百万になっている。現在の財政危機下にあつては断固として廃止すべきと思うがどう考えているのか。

また、下請企業に大きな役割を果たす、下請振興協会を本県においても設置する必要がある、県当局に対し強力に働きかけるべきだが市長の考えは。

④駅裏工場団地の移転に伴い、鳥取市土地開発公社が鳥取電機跡地を買収することになっている。この措置は鳥取電機跡地の利用はどのようにするのか。

打ち切る方向で検討 公共的な用地に確保

答(市長) ①財政危機下であっても、住民の福祉を守るための必要なこと、あるいは将来の基本的な方向の投資は積極的にやっていく。しかしこの一年程度は投資的経費については横バイにならざるを得ないと考えている。今後の行政の運営もあくまで住民福祉を守る観点で対処していく。

し尿、下水の料金改正については、受益の範囲が限定されており、

は、受益の範囲が限定されており、

名所・旧跡

寛政大洪水の供養塔



浜坂団地近くのゴルフ練習場「写真」。これは一八〇一年(享和元年)、当時中山と上に「溺死海会塔」と刻まれ呼んだ頭功寺山に、寺僧規外が一七九五年(寛政七年)の洪水で流亡した人々の七回忌にさいし建立したもの(江戸時代、研究協議会、「鳥取県の歴史散歩」から)

た高さ約二尺、玄武岩の塔があった。卯年洪水の名で知られるこの洪水は八月二十四日から三十日にかけて降った雨で鳥取平野を水の底とし、その深さは約三尺、浅いところが一・五尺余に及んだという。円通寺・国安・袋川などの堤防は決壊し、家を押し流し、溺死者は六百五十人を超えた。(鳥取県高等学校歴史研究協議会、「鳥取県の歴史散歩」から)

②誘致企業などに対する、固定資産税の三千年減免措置については、鳥取電機跡地については、駅南の総合開発を進める上で、ある程度まとまった公共用地の確保も必要であり、また、同跡地は都市計画街路の計画により分断されることもあり買収することにした。他の工場跡地を買収することについては現在考えていない。

③中小企業対策は非常に重要なことであり、振興条例の制定についても検討してみたいと答弁してきたが、かなり深刻な昨今の経済情勢でもあり、これが一応おちついた段階で制定したいと考えている。

昭和三十九年度、各企業会計決算の認定が提出され、次の各議員が決算審査特別委員会委員に選出され、閉会中の継続審査に付されることが決定された。(敬称略)

- 決算審査特別委設置
- | | |
|------|-------|
| 委員 | 飴野 久嘉 |
| 委員 | 竹内 直光 |
| 委員 | 渡部万亀造 |
| 委員 | 斧谷寅之亮 |
| 委員 | 宮脇 準一 |
| 委員 | 岩城 正美 |
| 委員 | 井上 幸喜 |
| 委員 | 太田 吾郎 |
| 委員 | 伊藤 昭二 |
| 委員長 | 有本健太郎 |
| 副委員長 | 岡本 善徳 |

- | | |
|-------|-------------------------|
| 第136号 | 工事請負契約の締結について |
| 第137号 | 工事請負契約の締結について |
| 第138号 | 工事請負契約の締結について |
| 第139号 | 工事請負契約の締結について |
| 第140号 | 工事請負契約の締結について |
| 第141号 | 公共下水道建設委託業務契約の締結について |
| 第142号 | 工事請負契約の変更について |
| 第143号 | 鳥取市公平委員会委員の選任について |
| 第144号 | 鳥取市固定資産評価審査委員会委員の選任について |
| 第145号 | 鳥取市教育委員会委員の任命について |